

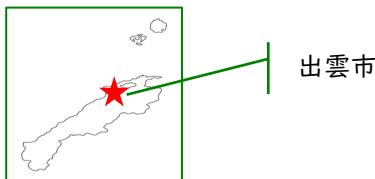
出雲市環境にやさしい農業研究会（島根県出雲市）

R5補正
R6当初

58

背景・課題

出雲市では、耕地面積の約50%を占める水稻生産において環境にやさしい農業を推進するため、農業者が取り組みやすく普及が可能な技術体系の導入が必要である。このため、化学肥料、除草剤の不使用及び水管理作業の省力化による生産技術体系の検証を行い、水稻生産におけるグリーンな栽培体系を確立し、普及を図る。



構成員

出雲市、島根県、JAしまね、農業者等

品目

水稻



成果目標

- 有機質肥料、水田除草機及び自動抑草ロボットの活用により化学肥料及び除草剤の使用量を10割削減
- 水田管理システム活用による水管理作業時間の削減

主な取組内容

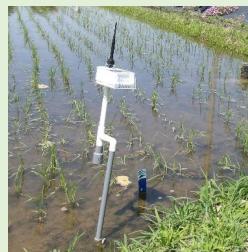
- 環境にやさしい栽培体系の確立

生産性や生態系保全の観点から、平野部と中山間地域の2か所のほ場で以下の検証を2年間行い、普及可能な環境にやさしい栽培体系を確立する。

- ①地域資源を活用した有機質肥料の投入による化学肥料不使用
- ②自動抑草ロボットと水田除草機を活用し、生育初期の雑草を抑制することによる除草剤不使用
- ③水田管理システム（水位センサー、給水ゲート）活用による省力化



○自動抑草ロボット
水稻の生育初期に使用することで、雑草が光合成しにくいほ場環境を作り、雑草の成長を抑制する。



○水田管理システム
・見回りや水管理に係る作業を省力化
・自動抑草ロボットが円滑に走行するための深水管理に活用



普及に向けた取組

令和6～7年度の検証結果を踏まえ、令和7年度に「グリーンな栽培体系導入マニュアル」を作成し、農業所得向上に向けた販売戦略を図り、生産者や消費者への周知を通じて、相応の付加価値を生み出し、県及び関係機関と連携して地域への普及・定着を図る予定。

問い合わせ先

出雲市農業振興課

TEL：0853-21-6582